

VI がんばる農家、がんばる地域プラン支援事業 認定プランの概要

県では、新しい取組にチャレンジし農業経営を発展しようとする農業者、地域等を支援するため、がんばる農家、がんばる地域プラン支援事業を実施している。主なプランの概要は次のとおり。

1 がんばる農家プラン事業 認定プラン

No.	認定年度	プラン概要	
1	H27	申請者	農事組合法人まごころ農場ひろせ
		プラン名	高品質大豆・もち麦・特栽米の生産と後継者育成による水田農業・地域活力創造プラン
		概要	水稲中心の経営から、大豆・麦への転換を図り、大豆の面積拡大と収量向上、もち麦の新規取組を目指すとともに、規模を縮小する水稲では新たに特別栽培に取り組む。
		支援事業の内容	【28年度】トラクター、溝掘機、畝立播種機、乗用溝切機、管理機 【29年度】乾燥調製施設、農機具庫、平型乾燥機、大豆選別機等 【30年度】普通型コンバイン、乗用管理機、汎用乾燥機、色彩選別機等
		目標	●大豆・麦面積 H27実績：104a→H31目標：1,115a ●もち麦生産量 H27実績：0kg→H31目標：10,500kg ●水稲特別栽培面積 H27実績：0ha→H31目標：300a ●白ねぎ収量 H27実績：1,800kg/10a→H31目標：2,300kg/10a
		備考	●平成27年4月に農事組合法人を設立。
2	H28	申請者	株式会社アール企画
		プラン名	鳥取県産「茶豆」のブランド化を目指し地域活性化と経営安定を図る
		概要	枝豆生産の規模拡大による収益向上と「鳥取県産茶豆」のブランド化を目指す。
		支援事業の内容	【28年度】ハクリ（カチ）、播種機2条、乗用型枝豆収穫機、除草剤散布機等 【29年度】トラクタ、乗用型噴霧機、溝掘機、洗浄機、脱水機、フロントローダー、自動枝豆選別機等 【30年度】自動計量袋詰機、鶏糞散布機、トラクタ、ハクリ（カチ）、積載車等
		目標	●枝豆作付面積 H27：14.3ha → H31目標：37.0ha ●枝豆出荷量 H27：16.2トン→H31目標：95トン
		備考	●認定農業者 ●平成19年より農業参入。建設コンサルタント、フィットネスジム、農業の3部門により事業展開
3	H28	申請者	農事組合法人白地農業生産管理組合
		プラン名	白地米のブランド化による収益UPプラン
		概要	平成28年度から法人として農業経営を行っていく体制を整え、水稲中心の作付けを行っている。水のきれいな谷あいの水田で栽培する特別栽培米（コシヒカリ）のブランド化により収益向上を目指す。
		支援事業の内容	【28年度】色彩選別機、米選機、計量器、オリジナル米袋・チラシ 【29年度】食味・収量センサー付きコンバイン、アーム式草刈機 【30年度】籾摺機
		目標	●直売比率 H31目標：16% ●1等米比率（コシヒカリ）H31目標：60% ●白地米（特別栽培コシヒカリ）食味値 H31目標：85 ●食用米収量 H31目標：460kg/10a

		備考	●昭和 58 年設立。 ●平成 27 年 7 月定款変更により農業経営を追加。
4	H29	申請者	農事組合法人ファームなかいいち
		プラン名	地域と地域の農業を守るために② ～後継者育成に向けた周年雇用と白ネギやアスパラガスの栽培～
		概要	水稻の付加価値（減化学肥料・減農薬）栽培の拡大、白ネギの面積拡大、アスパラガスの新規導入により、周年雇用の実現と後継者育成に取り組み、法人経営の体制整備を行う。
		支援事業の内容	【29年度】乾燥機 2 台、管理機 【30年度】畦畔草刈機、アスパラハウス 2 棟、プロパンバーナー、水中ポンプ、防草シート 【28年度】根葉切り機、トラクター
		目標	●経営面積 H28：949a → H32：1,060a ●特別栽培米取組面積 H28：159a → H32：400a ●白ネギ栽培面積 H28：24a → H32：50a ●白ネギ収量 H28：994kg/10a → H32：2,100kg/10a ●アスパラガス栽培面積 H28：0a → H32：10a ●アスパラガス収量 H28：0kg/10a → H32：1,170kg/10a
		備考	●認定農業者 ●平成 23 年 4 月法人設立 ●平成 24 年度からがんばる農家プランを実施し、今回は変更プラン
5	H29	申請者	合同会社グリーン農園
		プラン名	地域と取り組み、若者が取り組めるグリーン農園プラン
		概要	高齢化等で作り手のなくなった水田を受け、この先若い方に継続できる基盤を作るため、機械施設等の拡充、販売対策の充実、複合経営による経営発展と雇用対策に取り組む。
		支援事業の内容	【29年度】乾燥調製設備拡張、乾燥倉庫増設、精米機工事 【30年度】田植機、トラクタ、自走式キャリー動噴、コンバイン等 【31年度】冷蔵庫
		目標	●水稻作付面積 H28：13.5ha → H32：37ha ●米の直接販売量 H28：20 トン → H32：50 トン ●水稻面積に占める密苗・直播の割合 H32：8 割以上 ●ハウレンソウ作付面積（延面積） H28：4a → H32：15a ●白ネギ作付面積 H28：43a → H32：140a ●ブロッコリー作付面積 H28：30a → H32：50a ●ハウレンソウ、白ネギ、ブロッコリー販売額 H32：1,100 万円以上 ●新規常時雇用 H32 までに 2 名増
		備考	平成 26 年 10 月に農業法人を設立。
6	H30	申請者	森本 浩一郎
		プラン名	地元の信頼を得ながら、一步一步着実な水田拡大プラン
		概要	機械導入による効率化で規模拡大に対応するとともに、適期作業による安定した収量・品質の確保を目指す取り組み。丁寧な作業により地元の信頼と協力を得ながら、地域の担い手として一步一步着実に経営発展を目指す。
		支援事業の内容	【H30年度】田植機（6 条） 【H31年度】トラクター（40ps）、ドライブハロー、畦塗機 【H32年度】乾燥機（25 石）、籾摺機一式（3 インチ）、コンバイン（4 条）、穀類搬送機（レザーコンテナ）

	目 標	●水稲経営面積 H29：4.8ha → H33：10ha ●作業受託延べ面積 H29：1.8ha → H33：6.9ha ●主食用米の販売金額 H29：3,416 千円 → H33：4,576 千円 ●安定した収量確保 コシヒカリ：460kg/10a きぬむすめ：580kg/10a 飼料用米：560kg/10a
	備 考	●認定農業者（平成 29 年 5 月認定）

2 がんばる地域プラン支援事業 認定プラン

No.	認 定 年 度	プ ラ ン 概 要	
1	H 2 5	申 請 者	鳥取いなば農業協同組合
		プラン名	いなば白ねぎ倍増プラン
		概 要	○白ねぎの栽培面積を倍増してらっきょうに次ぐ野菜の特産品をつくる。 ・新規生産者の掘り起こし ・周年栽培、販売の取組：春ねぎ、夏ねぎの作付推進 ・既存生産者の増反：1戸当たり 20a の経営規模を目指す ・専業農家の育成：70a 以上の経営農家を育成 ・安定販売の取組：重点市場の市場占有率向上
		支援事業 の内容	○推進事業：苗代助成、栽培暦、チラシ等作成 ○整備事業：皮剥き・コンプレッサー、根葉切り機等整備
		目 標	●栽培面積 42 ha⇒ 80ha ●栽培戸数 281 戸⇒400 戸 ●出 荷 量 602 t ⇒1,420 t